

上田治氏が設計の 奈良の名門コースで 2日間のイベントを開催しました！

CHGスタッフ

郡上

が、お届けします！



飛鳥カンツリー倶楽部 4月21日(火)



奈良国際ゴルフ倶楽部 4月22日(水)

昨

年の4月以来の西日本
でのCHGをいにしえ

の都・奈良にある飛鳥カンツリー倶楽部、奈良国際ゴルフ倶楽部で開催しました。2日間にわたる今回のイベントは、日本ゴルフコース設計者協会が主催のイベントで、CHGの会員さまにも多くご参加を頂きました。

1日目にプレーした飛鳥Cは奈良県で2番目に古いゴルフ場であり、名匠・上田治氏が設計したコースです。いにしえの都・奈良の西郊に位置する同コースは生駒山麓の素晴らしい自然美の中、変化に富んだ興味深いコースとして知られています。また、景観が美しいということでも有名であり、その美しさは万葉集



で読まれるほどで、開場以来多くのゴルファーに愛されています。

伝統を重んじた雰囲気をもつゴルフ場ですが、飛鳥Cは最近のブームを取り入れたゴルフ場でもあります。なぜなら：飛鳥Cは「飛鳥皇子」というマスコットキャラクターがいるのです！ゴルフ場に

専属キャラクターがいるのは飛鳥CCだけではないでしょうか。巷ではゆるキャラが流行っています。今やゴルフ場にも広がっているようです。飛鳥皇子がプリントされたゴルフボールとメモ帳を参加賞として皆さん頂きました！



2 日目に楽しんで頂いたコースは奈良国際GCです。奈良最古のゴルフ場である奈良国際GCも上田治氏が設計しており、OUTとINコースで全く別の顔をしています。

す。古都奈良の市街や若草山、東大寺の大仏殿が望めるOUTコースは全体的に大きなうねりがあり、距離が長くフェアウエーが広いなど、ドライバースhotsの醍醐味を十分に味わえる丘陵コースです。

対して生駒山系を遠望できるINコースは、OUTコースとは対照的に距離は短いもののパワーよりもテクニックを要求されるホールの連続です。特に17番のミドルホールは奈良国際GCの名物の難ホールであり、池と通称「大仏の足跡」と呼ばれる2つのクロスバンカーがエキサイティングなゴルフを演出しています。プレーをしながら奈良の風情を楽しむことができ、イベント当日はほかばか陽気で桜が咲いており、

最高のゴルフ日和の中でゴルフを楽しんで頂けました。

奈

良国際GCにも他のゴルフ場ではなかなか見かけないものを見つけたので、ご紹介致します。奈良国際GCのクラブハウスのバルコニーには望遠鏡が設置されていました！プレーヤーのショットがはつきり見られるほど高性能であり、コースを一望できるの



で休憩にはもってこいでした。そのゴルフ場ならではのものを発見するのも面白いですね！

全国にいらっしゃる会員様にもっとゴルフ楽しんで頂けるようにゴルフ場の紹介はもちろんですが、実際に行かないと分からない情報もお伝えしていきながら名門コースをお楽しみに頂けるサービスにしたいです。

